アスモ・たんぽぽ新聞

アスモ新聞はアスモのホームページ　www.asumo-kaigo.jpからもご覧になれます。
上記のアドレスか【在宅介護センター・アスモ】で検索してください。

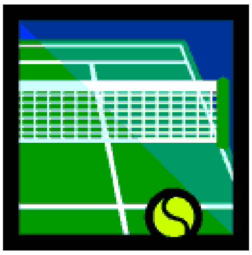
「人に喜ばれる仕事を！」のアスモは、みなさまとの新たな出会いをお待ちしております。

平成26年9月発行
第108号
〒165－0026
中野区新井1－26－4－2F
☎ 03-5318-4007

「気づき」

代表取締役 花堂浩一

先日、全米オープンテニスで日本人としてはじめて決勝に進出するという偉業を成し遂げた錦織圭選手。過去の戦績が5勝2敗ということもあり前評判では圧倒的に錦織選手有利という報道がされておりました。錦織圭選手にとってもここ一番という試合で勝って当たり前という状況は、自身に大きな心理的プレッシャーがあったのではないかと考えられます。



私も高校時代、高校球児として野球に明け暮れる生活を送っていたのですが、同じような心理的プレッシャーを味わったことが何度もあります。プロ野球でもそうですが、一般的に華麗なファインプレーというものは難しいプレーのように思われていますが、実は取れなくても当たり前のプレーというものは、心理的には楽なのです。仮にエラーをしてしまったとしても誰も攻める人はいません。そしてそれが成功した時には大きな喝采を浴びるわけですから。プロ野球でも高校野球でもこの大事な場面で誰も予想しないようなエラーをしてしまうことがあるのは、そういったプレッシャーによるものだといって間違いないと思います。私も高校2年生の時に公式戦でサヨナラエラーをしてしまったことがあります。ともに練習してきた先輩たちに勝利をプレゼントしたいという想いと絶対にエラーできないという場面。恥ずかしい話、自分のところにボールが飛んでこなければいいのにと思っているのです。そのような状況で本当にやさしいボールが飛んできてしまいました。確実にとって2メートル先の選手にやさしく渡すだけのプレーでしたが、ボールを落としてしまいました。慌てて拾い直したのですが、その手からもボールは転げ落ちてしまい得点を許しゲームセットになってしまいました。

しかしそれから30年以上たった今、それは私の大きな教訓となり今も生きています。何がよかったのか？

そういった経験がすべて自分自身に気づきを与えてくれたことが財産となっているのです。自分自身の弱い心がすべての結果を招いてしまったという気づきです。

錦織圭選手もそのことについてすべて分かっているのではないかと感じた発言がありました。それは彼のこんな発言からです。「今回はじめて決勝に進出した結果には満足しているが、悔しい。優勝はこれからのためにとっておきます。」自分の実力を出しきれば優勝も無理ではないと実感したコメントではないかと思います。かつて甲子園で斉藤祐樹に敗れた田中将弘がその後、大活躍したように錦織圭選手が大きく飛躍するための大会になったのではないでしょうか。

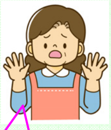
私たちが日々提供している在宅介護のサービスは、今後ますます専門性を必要とし、重度の要介護者への対応が求められています。これまで経験していないようなケースにも多々遭遇するものと思われますが、より多くの気づきを得られる機会だと捉え、積極的に一歩踏み出していければと思っています。

シニアハウスコム　0120-5318-77

こんにちは。相談員の盛田です！今月は、近年有料老人ホームの利用の仕方が多様化しています。ほんの一例ですが、ご紹介させていただきます。

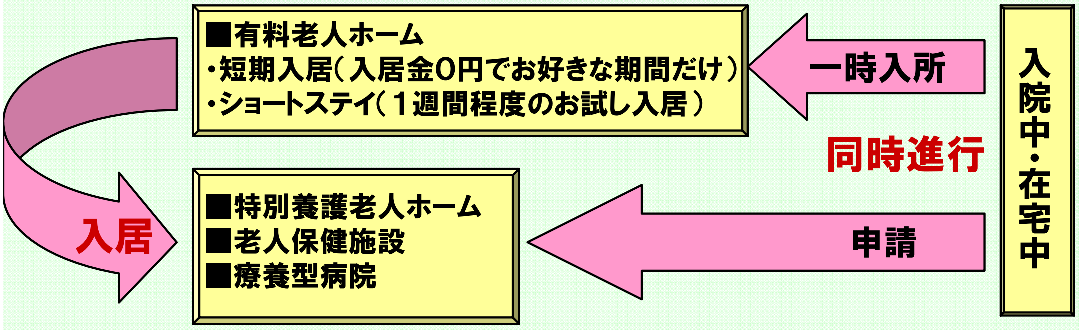
来年度の介護保険改正で、特養の入居基準が「介護度3」という方向で、行政は意向を固めています。現在、特養の待機者は、約52万人と言われている中、新たに特養を増やすことなく、入居基準を引き上げたのは、在宅中心の介護にしていこうという考えです。

そのような状況の中、最近、有料老人ホームの受け入れ体制も変化してきています。



入院中の母の退院が迫ってる。特養などは待機待ちで、有料老人ホームは入居金が必要になる。困ったなぁ。

有料老人ホームにも、短期入居やショートステイができる施設があります。特養などの申請を同時に行いながら有料老人ホームを利用できます。



入院中・在宅中

一時入所

■有料老人ホーム
・短期入居（入居金0円でお好きな期間だけ）
・ショートステイ（１週間程度のお試し入居）

同時進行

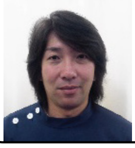
申請

■特別養護老人ホーム
■老人保健施設
■療養型病院

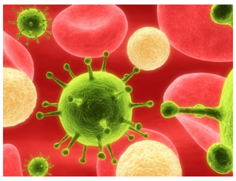
入居

有料老人ホームって、終身入居だけでなく、短期入居でも利用ができるホームがあるんですね。検討してみます。

たか先生の

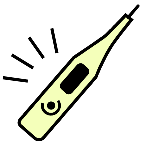


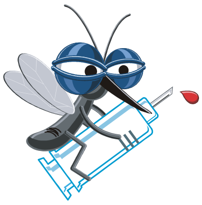
ここから健康になりましょう♪



おはようございます！最近は少し涼しい日が増えてきましたね。
珍しく「お題」を決めてなかったので少し悩みました。
今回は流行りの感染症について解説したいと思います。

「感染症」とは細菌やウイルスなどの微生物が体の中に侵入し、そこで繁殖したためにおこる病気の事をいいます。
病気をおこす微生物を「病原微生物」といい、大きさの小さい順にウイルス、細菌、原虫、寄生虫となっています。
これらの病原微生物が体の中に侵入して、臓器や組織の中で繁殖する事を「感染」といいます。
病原微生物が感染しても発病する場合と、発病しない場合があります。
繁殖の程度がわずかな場合は、病気らしい症状が現われない事もあります。
症状が現れる事を「顕性感染」、症状が現れない事を「不顕性感染」といいます。
病原微生物が不顕性感染の状態で体の中にすみつく事もあります。
このように病原微生物を体の中に持っている人を「キャリア」といい周囲の人に感染させる危険がありますし、体の中の病原微生物が繁殖して将来、発病する恐れがあります。
インフルエンザにかかった人が咳や会話の際に口から飛ばす飛沫（目に見えない水滴）の中にはインフルエンザウイルスが含まれています。
この飛沫を他の人が吸い込む事でインフルエンザは人から人へ伝染します。
このような感染を「飛沫感染」といいます。
その他、病原微生物や寄生虫の卵が飲食物に混じったり、手指についたまま口から入って感染する事を「経口感染」皮膚から侵入して感染する事を「経皮感染」といいます。
よくマスクを常時している方がいますが、マスクの役割は感染拡大予防であって感染予防にはなりにくいといわれています。
感染予防には手洗いやうがい、乾燥地帯や人ごみに行くのをさけるのが一番だと思います。
ちなみに今流行りの「デング熱」は蚊を媒介して感染しますが、人から人には感染しません。
デング熱、、、蚊に刺された後、高熱が続いたり目の裏に痛みがあるようでしたら医療機関へご相談下さい。
「エボラ出血熱」は人から人に感染し、非常に感染力も致死率も高く怖い感染症です。まだ日本には来ていませんが早く終息に向かっていってほしいものです。
皆様も熱があるとか、体調がすぐれないと思ったら病院に行って検査して下さい。

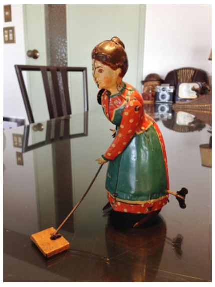




ここから整骨院
中野区大和町1-65-4　増田ビル1F
http://www.cocokara.clinic.net/
TEL&FAX　03-5364-9090　日・祝休

北原照久氏のちょっといい言葉と懐かしいおもちゃ

1930年代ドイツ製の掃除をするおもちゃです。
今日の言葉は「掃除は楽しく！」



いやいや掃除をするのと、楽しんで掃除をするのでは天と地ほどの差があります。
掃除をすれば気持ちもいいし、身体を動かすことで健康にもいい。要は心にも身体にもいいのです。
イヤイヤやると疲れるしはかどらない。いい事は何一つありません。掃除は始める前に「楽しい」という自己暗示をかけるといいですよ。この人形みたいにね。

北原氏が毎日フェイスブック上に更新している言葉です。
北原氏ご本人に直接お願いをして了解を得て掲載しております。

ミニ勉強会のご報告

平成26年8月29日(金)18時から事務所にて、勉強会を開催いたしました。
今回は「２０１５年度介護保険改正」について、森本ケアマネジャーによる講義でした。
要支援の人が介護保険を使えなくなるのか、利用者様からヘルパーさんに質問されることが多いので対応できるように勉強いたしました。
また、施設等から在宅介護が中心になる政策（地域包括ケアシステム）についてもポイントを学びました。
参加してくださった7名のヘルパーさん、お疲れさまでした。

（たんぽぽ介護所長　村岡志づ江）

余談で盛り上がった大宮八幡宮の　菩提樹の実

見るだけでも良い事があるかも？

アスモ新聞第108号

発行所　株式会社　アスモ